



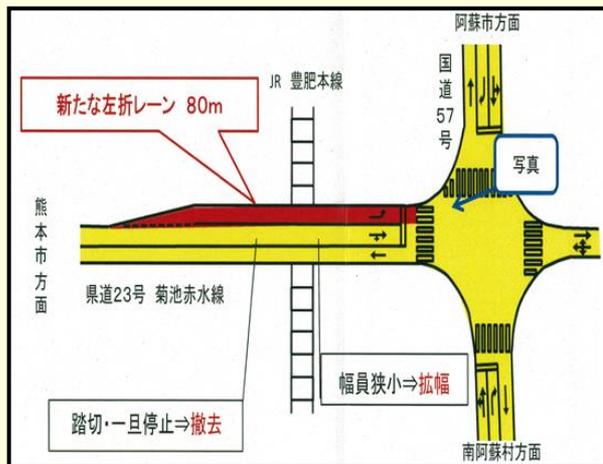
定例記者会見

- ミルクロード及び俵山ルートにおける冬期対策等について
- 「熊本復旧・復興4カ年戦略」(素案)について
- インドネシア・バリ州との国際交流促進に関する覚書の締結について

ミルクロードにおける渋滞対策・安全対策について

ミルクロードにおいて、これまでに実施した渋滞対策・安全対策の状況

左折レーンの設置
(主体: 県)



視線誘導標の設置
(主体: 国)



仮設トイレの設置
(主体: 国、県)



ミルクロード、俵山ルートにおける冬期対策について(その1)

■これまでの積雪・凍結対策

- ・原則、1日1回の除雪や融雪剤の散布

■今年の積雪・凍結対策

- ・重点区間: 国道57号並みの24時間体制。
- ・強化区間: 例年の積雪・凍結対策以上の対策を実施(除雪や融雪剤の散布回数が増)

【除雪機械及び融雪剤散布機の配備】

スノープラウ



モーターグレーダー



融雪剤散布機



ミルクロード、俵山ルートにおける冬期対策について(その2)



◆重点区間

A ミルクロードルート

(大津町～二重峠～阿蘇市赤水)
※国が主体的に実施(県が協力)

B 俵山ルート

(県道熊本高森線)
※県が主体的に実施(国が協力)

◆強化区間

C ミルクロード

(二重峠～阿蘇公園菊池線)
※県が主体的に実施

ミルクロードにおける待避所の設置



◆実施中の対策

- ① 待避所の設置(●) ※待避所の設置は9月26日から着手

主体

国・県

蒲島県政3期目の4カ年戦略(素案)



- ◆ 「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」
- ◆ 「熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」
- ◆ 県民と約束したマニフェスト



名称

「熊本復旧・復興4カ年戦略」

基本理念と4つの取組みの方向性

【基本理念】

「災害に強く 誇れる資産を次代につなぎ
夢にあふれる新たな熊本の創造」

～県民の総力を結集し、将来世代にわたる県民総幸福量を最大化する～

4つの取組みの方向性

- 1 安心で希望に満ちた暮らしの創造
- 2 未来へつなぐ資産の創造
- 3 次代を担う力強い地域産業の創造
- 4 世界とつながる新たな熊本の創造

1 安心で希望に満ちた暮らしの創造

～安心・希望を叶える～



- ◆ 安心して住み続けられる「すまい」の確保
- ◆ 南阿蘇村立野地区における住民に寄り添った支援
- ◆ 学校、医療・社会福祉施設の耐震化
- ◆ 「くまもと暮らし安心システム」の構築
- ◆ 結婚・妊娠・出産・子育てのステージに応じた支援

2 未来へつなぐ資産の創造

～未来の礎を築く～



- ◆ 幹線道路ネットワークの整備
- ◆ 防災拠点となる庁舎等の耐震化・機能充実
- ◆ 熊本都市圏東部地域等の復興のまちづくり
- ◆ 熊本城・阿蘇神社の復旧、阿蘇の草原再生
- ◆ 地域資源の発掘・磨き上げ等による観光地域づくり

3 次代を担う力強い地域産業の創造

～地域の活力と雇用を再生する～



- ◆ 農地の大区画化、「熊本広域農場構想」の展開
- ◆ ICT・IoT活用によるサービス産業等の生産性革命
- ◆ 「ふるさと投資」による企業支援
- ◆ 「くまもと版DMO」による滞在型観光の更なる推進
- ◆ ブライト企業認定による若者の県内就職促進

4 世界とつながる新たな熊本の創造

～世界に挑み、世界を拓く～

- ◆ 「大空港構想 NextStage」に基づく空港の機能強化等の推進
- ◆ 年間70隻以上のクルーズ船寄港の実現
- ◆ くまモンを活かしたKUMAMOTOブランドの世界展開
- ◆ 女子ハンドボール世界選手権大会やラグビーワールドカップの開催

その他の取組み

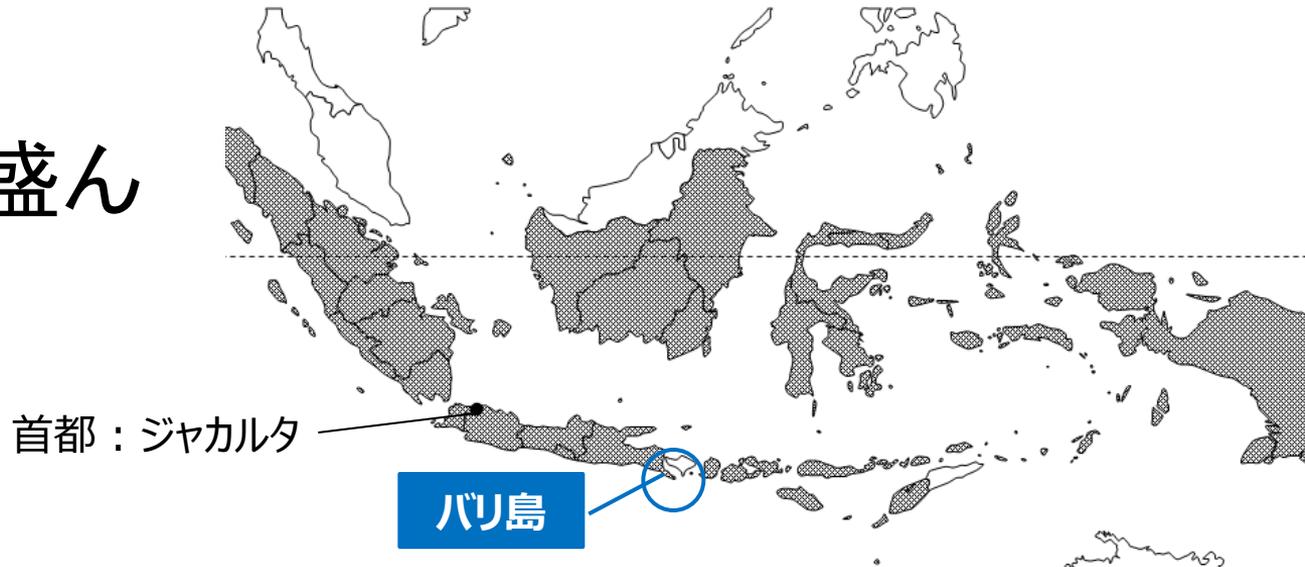


- ◆ 川辺川ダム問題
- ◆ 水俣病問題
- ◆ TPPへの対応
- ◆ 適切な行財政運営

インドネシア・バリ州との 国際交流促進覚書締結について

【バリ州の概要】

- ・人口：約400万人
- ・宗教：バリ・ヒンドゥー教83%
- ・面積：5,636km²
- ・観光、農業が盛ん



インドネシア・バリ州との 国際交流促進覚書締結について

【国際交流促進覚書の内容】

- 1 人的交流・・・民間関係団体と連携した相互友好交流の促進
- 2 経済交流・・・観光戦略や農水産業への取組み等についての情報交換等
- 3 教育交流・・・大学等の教育機関や学生の交流の促進